

公益社団法人全国産業資源循環連合会

第 61 回理事会議事録

令和 4 年 5 月 24 日（火）午後 2 時、当連合会会議室（東京都港区六本木 3-1-17）において、第 61 回理事会を web 会議により開催した。上記の開催場所に存しない理事及び監事は、Web 会議システムを用いて本理事会に出席した。

理事現在数 24 名、定足数 13 名

出席理事数 19 名

出席理事 永井 良一、杉田 昭義、橘 正則、片渕 昭人、越生 昭徳、松本 英高、
篠原 隆博、森谷 賢、菊池 清二、藤枝 慎治、文 盛厚、木下 茂、
大塚 雅司、森 史朗、加藤 晴夫、鈴木 宏和、東浦 知哉、浜野 廣美、
大前 慶幸

出席監事 時田 茂、毎田 正男、芝田 稔秋

以上のとおり理事及び監事の出席があったので、定款第 43 条の規定により会長（代表理事）永井良一が議長に就任し、本理事会は適法に成立したので開会する旨を宣した。

なお、議事に入る前に、Web 会議システムによって出席者の音声と画像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる状態になっていることを確認した。

1. 決議事項

第 1 号議案 第 12 回定時総会の開催及び運営について

議長の指名により、山口事務局長兼総務部長が資料 1 に基づき、6 月 17 日に開催する第 12 回定時総会の開催概要（案）を説明した。

以上の議案の説明の後、議長が議案の承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認した。

第 2 号議案 第 12 回定時総会の提出議案について

第 3 号議案 次期役員候補者名簿（任期満了に伴う役員改選）について

議長の指名により、第 12 回定時総会に提出する議案について資料 2 及び資料 3 に

基づき下記のとおり説明した。

① 令和3年度事業報告について

森谷専務理事が令和3年度（2021年度）事業報告に基づき、当連合会の公益目的事業（「Ⅰ 適正処理の推進」、「Ⅱ 地球温暖化対策の推進」、「Ⅲ 人材育成の推進」）及びその他事業（「Ⅳ 協力支援事業」、「Ⅴ 労働安全衛生等への取り組み」、「Ⅵ 組織活動の活性化及び会員支援」）の各報告の概要を説明した。

② 令和3年度決算案について

森谷専務理事が令和3年度決算案を下記のとおり説明した後、芝田監事が監査報告を行った。

令和3年度決算案では、受取会費やマニフェスト普及啓発頒布事業収入等の影響により、経常収益が前年度に比べて約600万円減少した。雑収益における約1,200万円の減については、令和2年度にコロナウイルス感染症予防のため、当時入手が困難だったマスクの頒布を行ったときの売り上げが当期に影響したことによる。なお、このマスク頒布の売上は比較的大きい金額だが、実際の利益はわずかなものであった。一方、支出については、事業費の削減により、経常費用が前年度に比べて約1,750万円ほど減少した。

これらの結果、当期の正味財産期末残高は約3,570万円減の約4億3,000万円となった。

以上の計算書から公益認定財務関係基準の適合状況を検証したところ、収支相償、公益目的事業比率、遊休財産保有限度額のいずれにおいても問題なく適合していることをご報告する。

③ 第3号議案 次期役員候補者名簿（任期満了に伴う役員改選）について

議長の指名により、森谷専務理事が次期役員候補者名簿の案を説明した。

以上①～③の議案について議長が承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認した。

第4号議案 表彰選考委員会の選考結果について

議長の指名により、山口事務局長兼総務部長が本会会長表彰候補者に関する表彰選考委員会の選考結果について、資料4に基づき説明するとともに別冊の「令和4年度（2022年度）表彰受賞者名簿案」を提出した。

以上の議案について議長が承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認した。

2. 協議事項

① マニフェスト譲渡価格の改定について

議長の指名により、森谷専務理事が資料5に基づき、マニフェスト推進委員会（委員長・鈴木理事、本理事会は所用のため欠席）の価格改定に関する報告（資料5-1）を踏まえ、下記の価格改定を提案するとともに委員会報告付帯事項を説明した。

以上の議案について議長が承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認した。

<改定案>

連合会から各正会員への連合会及び建設マニフェスト譲渡価格等を下表のとおり改定する。本改定は令和4年8月1日からとする。

現行 マニフェスト譲渡価格等（税込み）

	譲渡価格	協会 （普及啓発頒布推進 事業費）	連合会
連合会マニフェスト	26 円/枚	9.80 円/枚	6.20 円/枚
建設マニフェスト	25 円/枚	7.00 円/枚	0.80 円/枚

改定 マニフェスト譲渡価格等（税込み）

	譲渡価格	協会 （普及啓発頒布推進 事業費）	連合会
連合会マニフェスト	30 円/枚	11.88 円/枚 ※1	7.52 円/枚 ※1
建設マニフェスト	27 円/枚	7.40 円/枚	2.40 円/枚
（参考；次期見込みとの収支増減の試算 ※2）	連合会：1,800 万円の増益 正会員：590 万円の増益 （値上げによる頒布数減が現状から 15%減とした場合）		

※1 現状の協会 9.8 円：連合会 6.2 円の配分比率を踏襲

※2 各正会員の窓口頒布価格が譲渡価格と同額に値上げされた場合を想定した見込額

<委員会報告付帯事項>

1. 本改定案を理事会が決定した後、少なくとも連合会の役員及び各正会員の役員にあつては、紙マニフェストについては、連合会マニフェスト及び建設マニフェストの利用・継続に積極的に協力するようお願いするべき。
2. 紙マニフェストの頒布数は今後更に減少することが予測され、本改定案のとおり値上げしても、連合会の収支改善は一時しのぎである。連合会収支改善のため、本値上げに加えて、2～3年の間に、新たな収入を得られる事業を立ち上げるべき。

2. 報告事項

① マニフェスト推進委員会の結果報告について

2. 協議事項において報告済みのため省略。

② 令和4年度における人材育成事業について

議長の指名により、鎌田事業部次長が資料6に基づき、令和4年度における産業廃棄物処理検定、産業廃棄物処理実務者研修会（eラーニング）、産業廃棄物処理現場業務eラーニング講座及び最終処分場研修会（仮称）のスケジュール等を報告した。

③ 産業廃棄物処理業における技能実習生の実現に向けた取組状況について

議長の指名により、竹内参与が資料7に基づき、外国人技能実習制度の業界導入に向けた厚生労働省との協議状況等について報告した。

④ 次回理事会その他の日程について

議長の指名により、山口事務局長兼総務部長が資料8の年間行事予定表を説明した。

⑤ 産業・資源循環議員連盟総会について

議長の指名により、森谷専務理事が資料9に基づき、本理事会の閉会後に開催される産業・資源循環議員連盟総会における当連合会の報告内容を説明した。

⑥ その他

山口事務局長兼総務部長が資料10から資料14の配付資料を紹介した。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午後3時30分に閉会した。

以上の議事の内容を明確にするため、この議事録を作成し、出席した代表理事及び監事がこれに記名押印する。

令和4年5月24日

公益社団法人全国産業資源循環連合会理事会

代表理事 永井 良一



監 事 時田 茂



監 事 毎田 正男



監 事 芝田 稔秋



THE UNIVERSITY OF CHINA PRESS

UNIVERSITY OF CHINA PRESS
100722
UNIVERSITY OF CHINA PRESS

